

コミュニティ・スクールとして、地域とともに子どもを育てる

【目指す児童像】

- 1 自ら進んで課題を解決しようとする児童
- 2 豊かなコミュニケーションをもとに仲間を大切にしようとする児童
- 3 健康に関心を持ち進んで体を動かそうとする児童

【本校の教育目標】

心もからだも健康な子

- 1 すんで学び がんばる子
- 2 責任を果たし 助け合う子
- 3 美しいものを 大切にする子

【目指す教師像】

- 1 校長の重点目標を常に意識し、チームとして本校の教育の向上を目指して取り組む教師
- 2 教育者として信頼と誇りのもてる教師
- 3 教育者として自らの資質向上に努める教師

【課題1】『「徳」「知」「体」を育む学びの充実』

「徳育」、「知育」、「体育」の指導に重点を置き、保護者や地域と連携を図り、教育活動を一層充実させる。

【課題2】『幼小中、地域、関係機関との連携強化』

生涯を通じた学び、地域社会で支え合う学び、つながり・支え・循環する学びを一層充実させる。

【課題3】『教育環境整備の充実』

教育の質を高めるために、教育環境や学習環境を整え教員同士が啓発し合いながら指導力を高めていく。



【具体的な内容】

- ・「心の居場所」のある環境整備
- ・主体的、対話的で深い学びの視点に立った授業改善
- ・「早寝、早起き、朝ご飯」の取組の推進

【具体的な内容】

- ・コミュニティ・スクールとしての取組みの推進
- ・高松アカデミーとしての取組みの推進
- ・保・幼・小の取組み

【具体的な内容】

- ・人的環境の整備
- ・物的環境の整備
- ・働き方改革の推進



【具体的な取組】

- 挨拶運動等を通して、挨拶の大切さに気づかせる。
- 道徳教育を重視し、学級の風土をさらに支持的な風土に創りかえ、お互いを認め合う教室をつくる。
- 校内委員会を必要に応じて実施し、児童理解に努め、いじめや要配慮児童への対応に組織的に取り組む。
- 校内研で算数科の研究を行い、主体的な学習活動を通して思考力や表現力を育成し、主体的、対話的で深い学びの視点に立った授業改善に努める。
- 「早寝、早起き、朝ご飯」を呼びかけ、規則正しい生活習慣の定着を図る。
- 体育の授業、体育朝会、休み時間等、学校生活の中で運動する機会を見直し、活動の充実を図る。

【具体的な取組】

- 学校運営協議会を中心に、地域の人材活用、地域の高校・大学を含めた関係機関との連携を図る。
- あじさい学級との連携を図りながら、特別支援教育の一層の充実を図る。
- 高松アカデミーの取組を通して、「豊かに学び、豊かに生きる子ども」を育てる。
- 総合的な学習の時間で学年ごとに設定したテーマに向けた取組みを充実させ課題解決力を育てる。
- 地域の保・幼と連携した取組みを見直し、一層の充実を図る。
- 学校教育の透明性を図り理解が得られるように、ホームページ更新等を通して情報発信に努める。

【具体的な取組】

- 各学年会を通して、共通理解や共通指導の徹底と見直しを持った教育活動の充実を図る。
- ちょっと見参観等、教員同士が授業を見合う機会を日常化しお互いの指導に関心を持たせていく。
- 教室数の確保、空調機器の点検、校庭の整備等を区と連携して進め、教育環境を整える。
- 校内での研修会を定期的に行い、i Padを活用した指導法を学び、指導に生かしていく。
- 職員会、企画会、主幹会、各種委員会等、会議の内容と実施回数を精選し、仕事の効率化を図る。
- 校務分掌組織を見直し、組織的な学校運営の実現に努める。